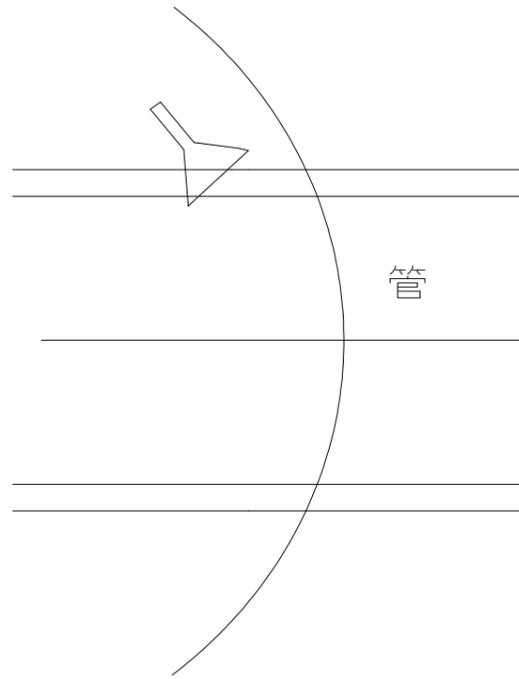
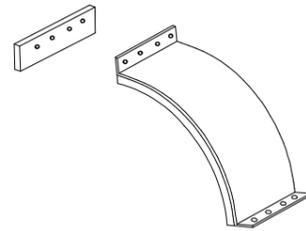


WRJ ゴム接着タイプ（割り込み人孔）施工手順解説

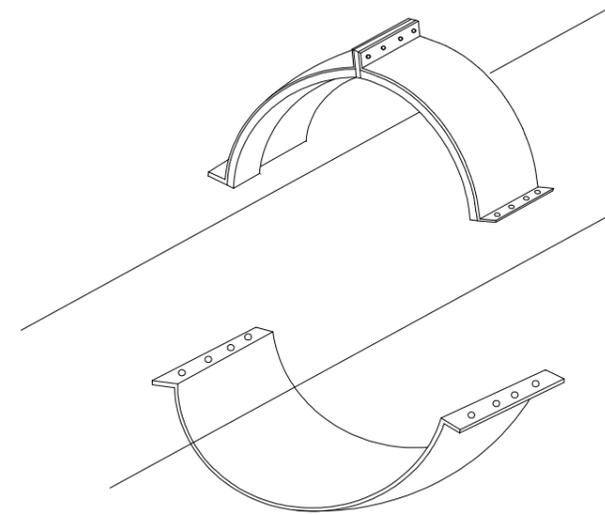
1. 可とう継手を取り付ける箇所（管の付着物）を取り除き、よくケレン・清掃を行う。



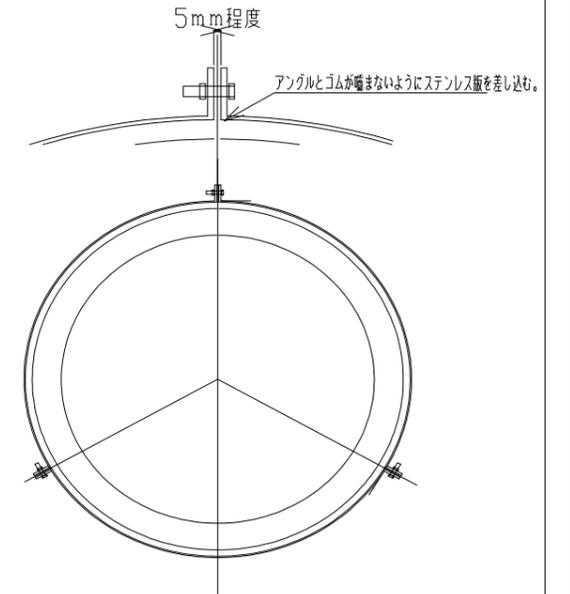
2. アングルの合わせ目にクッション材を貼る。
クッション材の片面に貼ってあるシートをはがし、穴の位置を合わせ、貼り付ける。



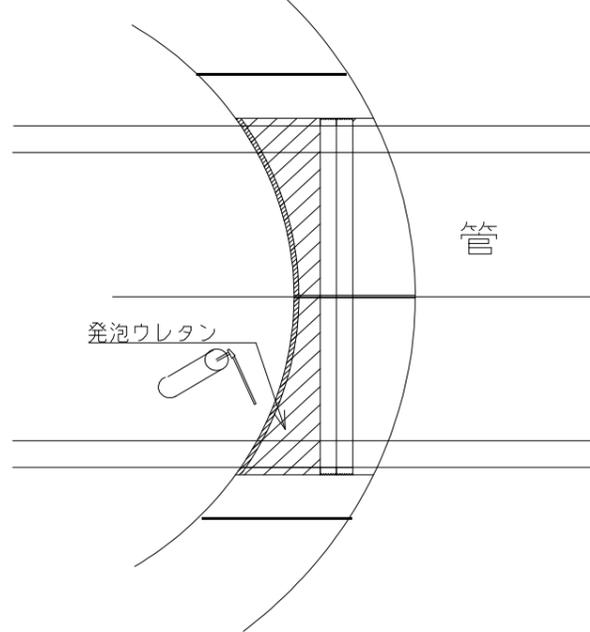
3. 3分割鋼製バンドをセットする。
下部のバンドを管の下に入れ、上部2つのバンドを仮締めして管に被せる。
スリーブの間に水膨張性シール剤を塗布



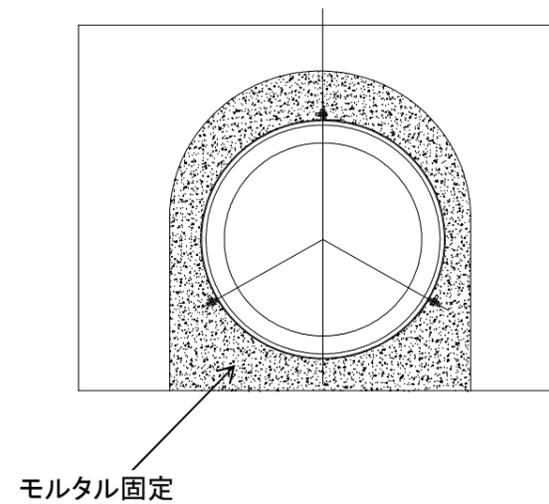
4. 3分割鋼製バンドを締付ける。
一気に締めないで1cmの隙間が空くくらい、手で締めてください。
均等に1cmぐらいまで締めたら、電動インパクトなどで上部のアングルから隙間が5mm程度になるまで締めてください。



5. 最後に隙間に発泡ウレタン剤を入れる
発泡ウレタン剤は4～5時間程度で硬化しますので、はみ出た分はカッターなどで切ってください
また、仕上げでモルタル使う場合は2cm程度多く削ってモルタルしろをとってください。



6. WRJと削孔の隙間にモルタルを充填します。
モルタル固定は埋戻し前に行ってください。



7. 管口仕上げ
モルタル固定後、既設管を切り、管口仕上げをして完了です。WRJが完全に隠れるように仕上げを行います。



名称				
承認	照査	設計	製図	図番
				帝国ヒューム管東日本株式会社